



## 生徒の皆さんへ 学力向上に向けて



2学期中間考査が終了し、各教科の答案を返しました。五教科の結果をまとめた学習の記録も今週、または来週配ります。全体的に生徒の皆さんは日頃授業に対して、落ち着いた学習態度で臨んでいます。アンケートでもほとんどの教科で「授業はわかりやすいと思っている人」は90%を超えています。

しかし、テスト結果を見ると、小テストでやった問題やワークや学習プリントで繰り返し学習した内容でも、間違ったり、問題文で何を尋ねているのかよくわかっていなかったり、計算ミスや書き忘れがとても目立ちました。採点をしている先生方からは「ワークからは必ず出題すると言っていたのに、勉強していなかった？」や「テスト時間にきちんと見直しをすれば、このミスはなかったのでは？」という声が出ていました。そこで、皆さんに①授業を受けるポイント②テストを受ける時の秘訣を教えましょう。

### ① 授業では「先生の話聞く」ことです。

先生の『ここが大事』は本当に重要なことです。テスト前の勉強で必ずチェックしましょう。テスト前に『ここから出すよ』のことはとうそはありません。最低でもやっておくこと。

### ② テストではあてず「問題を最後まで読む」ことです。

何を答えるのか、記号を選ぶのか、ことばを書くのか、じっくり読んで問題を解きましょう。簡単そうな問題でも油断せず、計算間違いや書き忘れがないか、『見直し』をしましょう。

全校集会でも言いましたが、今回のテストで間違ったところ、わからなかったところを必ずもう一度やり直しましょう。今できることを今やる、これが自分の力を伸ばす最短の道です。

## 保護者の皆様へ 全国学力・学習状況調査の結果から その1

毎年4月半ばに、中学3年生を対象に全国学力・学習状況調査(国語と数学)が実施されています。この調査の目的は、生徒の学力の伸ばすべき点と補うべき点の見極めをすることにあります。



昨年と今年の本校結果の傾向を見てみますと、国語も数学も「勉強は好き、授業はよくわかる、できるようになりたい、」と思っている生徒は全国平均に比べ高い割合で、学習への関心は決して低くはありません。しかし、その反面、基本的な知識が十分でないという結果が出ています。

そこで、基礎・基本をしっかり身につけさせるためには、これまで行っている小テストや宿題での反復学習をより丁寧に行うことが必要だと考えます。ご家庭でも学習しやすい環境作りや声かけ(できたことへの褒め言葉と、できなかったところへのアドバイス・励まし)をよろしくお願いいたします。